



Alumni の動き

◆ Alumni 会報 Vol.08 を公開しました

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会報 Vol.08 から、電子版のみの発行となりました。

過去に発行した「Alumni 会報」や「アラムナイだより」と共に、岡山大学 Alumni (全学同窓会) のホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/newsletter/index.html>



◆ Alumni (全学同窓会) 会員登録フォームができました

専用ページからご登録いただくことで、学部等の同窓会に所属されている Alumni 会員の皆様だけでなく、その他の Alumni 会員の皆様にも Alumni 事務局から直接情報をお届けします。マイページ機能などもお使いいただけます。ぜひご登録ください。

<https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/member/index.html>

岡山大学の動き

◆ 第5回金光賞授賞式を開催

本学は4月2日、研究や学業などで優秀な成果を収めた学生を顕彰する「金光賞」の第5回授賞式を、令和4年度入学式終了後にジップアリーナ岡山で行いました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、入学式の開催が午前(学部新入生)と午後(大学院新入生)の二部制となったことに合わせて、金光賞授賞式も午前に学部学生、午後には大学院生への授与を行いました。

授賞式では、受賞者全員の名前が読み上げられ、榎野博史学長が受賞者代表に表彰状と顕彰金目録を手渡しました。榎野学長は「この受賞を契機として、一層研究等に励み、これからも活躍されることを期待しています。新入生の皆さんも勉学はもちろんのこと、勉学以外の活動も積極的に取り組み、今ここにおられる受賞学生のようになってください。」とあいさつしました。



会場の様子(学部学生)



受賞者代表への表彰状および顕彰金目録授与(大学院生)

※金光賞は、本学2期卒業生で篤志家の金光富男様のご厚志によるご寄付に基づき、大学院生および学部学生に授与する賞。大学院生は、主に博士課程・博士後期課程に在学中の学生で、顕著な研究業績などを上げた者を対象とし、学部学生は、当該年度の4月時点で4年生の学生で留学などの国際的な活動に優れ、学業優秀な者を対象とする。各大学院・学部から1名を顕彰。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11114.html

◆岡山大学グリーンイノベーションセンターの看板除幕式を挙



除幕後、看板をバックに記念撮影

本学は4月12日、岡山大学グリーンイノベーションセンターの看板除幕式を挙りました。当センターは、SDGs推進研究大学を掲げる本学が、地方創生、地域の脱炭素社会を支える人材育成と技術開発の拠点として、4月1日に新設したものです。

除幕式では、榎野博史学長、グリーンイノベーションセンター長の阿部匡伸理事（特命（デジタルトランスフォーメーション推進）担当）からあいさつがあり、榎野学長からは、「

木造建築・林産業の振興事業、地域企業のDX化をけん引する事業などの組織・団体の垣根を超えた協働事業を展開し、脱炭素社会・地域循環共生圏・地方創生の実現に資することを期待する」との激励の言葉がありました。

除幕セレモニーでは、榎野学長、高橋理事（企画・評価・総務担当）、阿部センター長、綾野部門長、野上部門長による除幕で、新たな看板がお披露目されました。

当センターは、SDGs未来都市である真庭市を中心とした県北地域の林業・木材産業とも連携する「木造建築・林業・サプライチェーン部門」と、林産業における情報インフラ構築を技術的に支援するとともに、中四国地域を視野に入れた地域のDX人材育成を担う「グリーンbyデジタル部門」の2部門により、地域ゼロカーボンの推進と地域循環共生圏の実現に向けた新たな事業モデルを発展させることを目指します。

なお、設置した看板は、当センターの設置に伴い、真庭市等で構成される林業・木材・木造建築教育・研究ゾーン構想検討委員会により、真庭市産の檜を使用した木製看板を製作いただきました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11137.html

◆令和4年度OUフェロシップ認定証授与式を挙

本学は4月28日、令和4年度「岡山大学科学技術イノベーション創出フェロシップ」（通称：OUフェロシップ）の認定証授与式を行いました。

OUフェロシップは、認定者に対し、フェロシップ（研究奨学金）として研究費（年間40万円～110万円）・生活費相当の支援金（年間180万円）を支給するとともに、さまざまな取り組みで研究力向上とキャリアパス確保を支援する制度です。

本学は、令和3年2月、文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業」の採択を受け、同制度を創設。その後、令和3年9月にJST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」にも採択されました。

令和4年度分の認定者については、令和3年9月から10月にかけて募集し、書面審査及び面接審査の結果、応募者延べ77人の中から新規に26人を選定しました。

式には、オンラインを含め認定者全員が出席。榎野博史学長は代表者に認定証を授与し、「本学では大学院博士後期・博士課程の学生のみなさんを研究者の一員とみなし、挑戦的研究に取り組めるように研究環境を整備する。この環境を活用するとともに、多くの仲間と切磋琢磨し、『主体的に変容し続ける魅力的な先駆者』に成長していただきたい」とあいさつしました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11177.html



認定者・関係者による記念撮影

（前列・中央列：認定者、後列：関係者）

【発行元】

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel: 086-251-7019 Email: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください。)

Alumni ホームページ: <https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>

